dance today 11

ダンスをめぐる風景展

勅使川原三郎 インスタレーション「Light behind Light」
映像作品「perspective study」(新作)、「T-CITY」、「ケシオコ」
クリスチャン・リゾー / カティ・オリーヴ 「100% polyester objet dansant à définir n° 34」
USUSU「USUSU ANIMA」(新作)











劇場とは異なるギャラリー空間で、いつもと違う視点で出会う、ダンスをめぐるさまざまな風景。

dance today 11 では、ギャラリー空間を使い、いままでとは違う視点から、ダンスをめぐるさまざまな風景にみなさまを誘います。勅使川原三郎の舞台作品「Luminous」の光と闇のインスタレーションの部屋「Light behind Light」。同じ〈勅使川原による新作の映像習作「perspective study」。クリスチャン・リゾーによるひそやかに風に舞うワンピースのデュエット「100% polyester objet dansant à définir n° 34」。若手新進アーティストグループ USUSU + 風間るり子による洞窟パフォーマンス「ANIMA」。客席 - 舞台の関係ではない別の角度からダンスの生成を感じようとする試みです。

日時: 2004 年 10 月 8 日(金) 18:00~20:30 10 月 9 日(土) 15:00~20:30 10 月 10 日(日) 13:00~19:00 各日とも入場は終了の 1 時間前まで

会場:神奈川県民ホールギャラリー

チケット: 1 日券 前売 1,800 円 当日 2,300 円 dance today11 & 12 セット券 3,800 円(前売のみ) 県民ホールチケットセンター 045-662-8866 音楽堂チケットセンター 045-623-2255 チケットぴあ 0570-02-9988 イープラス http://eee.eplus.co.jp

主催:財団法人神奈川芸術文化財団 協賛:キリンビール株式会社

お問い合わせ 財団法人神奈川芸術文化財団企画課

プロデューサー:佐藤まいみ 広報担当:宮村

dance today 11

ダンスをめぐる風景展

勅使川原三郎

インスタレーション「Light behind Light」

2001 年に初演され類まれな傑作と評価された勅使川原三郎のダンス作品「Luminous」の舞台装置の一部。光は反射によってギャラリー空間で倍加する。透明なパネルの間に手をかざすと光の倍加と遠近法が見える。

映像作品「perspective study」(2004 年·新作)

監督・編集: 勅使川原三郎 出演: 佐東利穂子 ジュナイド・ジェマル・センディ 2004 年 9 月に横浜で製作される映像習作。

映像作品「T-CITY」(1993 年/28 分)

監督・撮影・美術・編集:勅使川原三郎 出演:宮田佳、家永光一、山口小夜子

勅使川原三郎が自ら監督・撮影・美術・編集を手がけた初の映像作品で、日本での先駆的なフィルム・ダンス作品。

映像作品「ケシオコ」(1993年/10分)

監督・編集:勅使川原三郎 撮影:荒木経惟 出演:勅使川原三郎、宮田佳、伊藤俊、家永光一 1990 年春、豪雨の造船ドックで踊る勅使川原三郎と KARAS のダンサーたちを写真家・荒木経惟が 16mmカメラで撮影、 勅使川原三郎が新たに編集・再構成した。

勅使川原三郎 Saburo Teshigawara クラシックバレエを学んだ後、1985年宮田佳とともにカンパニーKARASを設立。今まで存在しなかった独自のダンス表現を確立。1986年フランスの国際舞踊振付コンクールで受賞し一躍ヨーロッパ・ダンス界の注目を集める。以降現在まで、世界中の著名フェスティバルや劇場から公演・振付依頼が殺到している。フランクフルトバレエ、NDT1などにも作品を提供。2003年にはパリオペラ座バレエ団を日本人として初めて振付し絶賛を浴びる。代表作は「Here to Here」「Noiject」「Luminous」など。2004年5月にはリール(フランス)で新作「Kazahana」を発表。2005年2月に新国立劇場で改訂版を世界初演する予定である。

クリスチャン・リゾー / カティ・オリーヴ

インスタレーション「100% polyester objet dansant à définir n° 34」

展示は10月9日(土)、10日(日)のみ

コンセプト・音楽: クリスチャン・リゾー インスタレーション照明: カティ・オリーヴ

「ポリエステル 100% 踊る物体」横浜バージョン。袖を結んだ2枚のドレスが、扇風機が並んだ小道の上で空気の流れのままに揺れる。空気と布のデュオ・ダンス。

クリスチャン・リゾー Christian Rizzo ニースのヴィラ・アルソンで造形芸術を学ぶ。1990 年以降継続的にマチルド・モニエ、エルベ・ロブなどの振付家・ダンサーの作品に衣裳やサウンドトラックを提供し、コンテンポラリーダンスやパフォーマンスの世界で知られる存在になる。1996 年 < ラソシアシオン・フラジール > を設立、「いいんじゃない『ボディビル』『ハデハデ』『ゴチャマゼ』いろいろあって・・・」などコンセプチュアルな作品を発表。現在、パリのアールデコ美術館で行われる UASDとエルメス主催の展覧会のセットデザインを創作、またパリ・オペラ座のバレエの美術も制作している。

USUSU(うっすっす)

ライブ・パフォーマンス 「USUSU ANIMA」(新作)

上演時間 10/8 18:30 ~ /19:30 ~ 10/9 16:00 ~ /17:30 ~ /19:00 ~ 10/10 14:30 ~ /16:00 ~ /17:30 ~ USUSU(城戸晃一、新堀孝明、南隆雄)スペシャルゲストダンサー 風間るり子

洞窟の中でふしぎな感覚を得た主人公の実体験をもとに、踊り子・風間るり子に導かれて未知の身体感覚を開く「場」と「時」を追体験する、リアルアクション・ライブイマージュ。

USUSU(うっすっす) 2001年盆、郡上踊りの思いでを内に秘め、さかり時3人が結成。旧正月2003年2月1日、4回目ライブが、横浜ダンスコレクション2003「ソロ×デュオコンペティション」にて「若手振付家のための在日フランス大使館賞」受賞。ヴィジュアル・アートで叩き上げられた3人の、ダンスは心と身体のイマージュかな?という作風は、あながち、ダンスと無縁にあらず。今回は体育の日に新作ライブとなり、これもきっとアニマ。

風間るり子 Ruriko Kazama 梅津和時こまっちゃクレズマーとの競演により昨年デビュー。以後、ダンス白州、ナディア・ラウロ「寄って行く?」、指輪ホテル企画公演®ストリップ劇場、吾妻橋ダンスクロッシング等に出演。無国籍民族舞踊という出鱈目な看板を掲げ、天真爛漫の振る舞いは子供やダンス敬遠者からも親しまれる複雑な罠と背景を持つ。別名黒沢美香。

お問い合わせ 財団法人神奈川芸術文化財団企画課

プロデューサー:佐藤まいみ 広報担当:宮村